

第21回 全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権 宮城県大会 実施要項

1. 主 旨 : 日本国内における女子のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、中学生・小学生年代の登録選手を対象とした大会として実施する。
2. 目 的 : 本大会の上位2チームに、第21回 全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権東北地域大会への出場資格を与える。
尚、東北地域大会は6月25日～26日に山形県にて開催され、上位2チームがJ-GREEN堺で開催される全国大会に出場する。
3. 名 称 : 第21回 全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権 宮城県大会
4. 主 催 : 公益財団法人日本サッカー協会(以下「日本サッカー協会」という)
5. 主 管 : 一般社団法人宮城県サッカー協会 女子委員会
6. 日 程 :
開催日 : 予選リーグ 2016年5月 7日(土)
5月14日(土)
5月15日(日)
決勝トーナメント 2016年 5月21日(土)
5月22日(日)

会 場 : 松島フットボールセンター、みやぎ生協めぐみ野サッカー場Cグラウンド
組合せ : 2016年4月17日(日)18:00～宮城県サッカー協会会議室で抽選会を開催
監督会議 : 組合せ抽選会時に実施する。
開会式 : 実施しない。
7. 参加資格 :
 - (1)日本サッカー協会に「女子」の種別で登録した加盟チームであること。
 - (2)2001年(平成13年)4月2日から2006年(平成18年)4月1日までに生まれた女子選手であり、2016年4月24日(日)までに日本サッカー協会に登録(追加登録も含む)されていること。
また、小学生以下の選手だけの大会参加申込は不可とする。
 - (3)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチーム間であれば移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。
なお、選手は、上記(2)を満たしていること。選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。但し、本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
 - (4)外国籍選手 : 5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
 - (5)移籍選手 : 宮城県予選から全国大会に至るまでに、選手は他のチームで参加(参加申込)することはできない。
 - (6)合同チーム : 主体となるチームの選手数が16名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。
 - ①主体となるチームおよびその選手は、それぞれ上記(1)および(2)を満たしていること。
 - ②合同するチームの選手は、上記(2)を満たしていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。
 - ③極端な勝利目的のための合同チームではないこと。
 - ④合同チームとしての参加を宮城県サッカー協会女子委員長が了承すること。

⑤大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。

(7)選手証：原則試合会場に登録選手証（写真付き）を持参しない選手は出場できない。
但し、日本サッカー協会Web登録システム「KICKOFF」から出力した電子登録証（写真が登録されたもの）が確認できる場合は出場を認めるものとする。

8. 競技方法：

- (1) 参加チームを2グループに分けリーグ戦を実施し、各グループ2位までが決勝トーナメントに進出する。各グループ上位2チームのたすき掛けで決勝トーナメントの組み合わせを決定する。
- (2) リーグ戦、トーナメント戦ともに試合時間は60分（前・後半30分）とし、ハーフタイムのインターバルは10分間とする。
- (3) リーグ戦の順位決定は次の順による。
①勝ち点、②得失点差、③総得点、④当該試合の勝者、⑤抽選。
- (4) トーナメント戦(試合時間内で勝敗が決定しない場合)：PK方式により勝者を決定する。
(延長戦は実施しない)

9. 競技規則：大会実施年度の日本サッカー協会「競技規則」による。

10. 競技会規定：以下の項目については本大会規定を定める。

(1) ボール 各チームの持ち寄りとする。

(2) 競技者の数

①競技者の数：11名

但し、先発メンバーの内、中学生年代の選手が8名以上であること

②交代要員の数：7名

③交代を行うことができる数：5名以内

④ベンチ入りできる数は最大13名(交代要員7名、役員6名)とする。

(3) 役員の数 テクニカルエリアに入ることができる役員の数：6名以内

(4) テクニカルエリア：設置する。

戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。
但し、通訳を必要とする場合は2人までとする。

(5) 競技者の用具

①ユニフォーム

a. 大会実施年度の日本サッカー協会ユニフォーム規程による。

b. ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込の際に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK用共）。シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

c. 選手番号は参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。

d. ユニフォームの色彩、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。

e. ユニフォームへの広告表示については協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。尚、会場によって広告掲出料が発生する場合は、チーム負担とする。ユニフォームに他のチーム（各国代表・プロクラブチーム等）のエンブレム等が付いているものは着用できない。

f. ストッキング(ソックス)の上にテープを巻く場合、そのテープの色はストッキング(ソックス)の色と同じものに限る。

(6) 審判

①主審、第4の審判：審判部

②副審：各チーム帯同審判で実施。各チーム2名の帯同。（決勝戦のみ審判部）

※審判の方は、審判登録証を必ず持参すること。審判証は当日確認する。

11. 懲罰

- (1) 本大会は、日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律・フェアプレー委員会を設ける。
- (2) 大会規律委員会の委員長は大会部会長とし、委員については委員長が決定する。
- (3) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (4) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (5) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

12. 参加申し込み

- (1) 1チームあたり36名（役員6名、選手30名）を最大とする。参加申込した最大30名の選手の中から、各試合メンバー用紙提出時に選手最大18名を選出する。
- (2) 参加希望チームは2016年4月16日（土）17：00までに参加の可否を下記にメールで連絡する。
- (3) 参加チームは、所定のエントリー用紙に必要事項を記入の上、下記にメールにて申し込みをする。
- (4) エントリー締切期限：2016年4月30日(土)17：00
- (5) エントリー締切以降、選手の変更は原則認めない。ただし役員の変更は可能とする。

送付・問い合わせ先・女子委員会 U-15部会 山本 清治
メール：
携帯：

14. 参加費：18,000円(組合せ抽選会日に徴収いたします)

15. その他：

- (1) メンバー表提出：試合開始30分前までに選手証(第1試合のみ)とともに大会本部に提出する。
- (2) アディショナルタイムの表示：実施する。
- (3) 装身具：一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。
- (4) 飲水タイム：主審の判断により実施する。
- (5) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数：2名以内
- (6) 試合中の負傷あるいは事故の処置は当該チームで行うこと。
又、参加者全員は、スポーツ安全保険に加入していること。
- (7) 大会要項に規定されていない事項については大会部会において協議のうえ決定する。

16. 表彰：優勝、準優勝チームに表彰状を授与する。